

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (北関東)	◎	コンビニ（経営者）	・今後、11月にはワインが多く入荷し、売れると見込んでいるため、良くなる。
	○	商店街（代表者）	・幼稚園や小中学校の運動会などの行事も開催され始めてきている。Go To商店街やGo Toイベントの実施によって、更に良くなるのではないかと大いに期待している。
	○	スーパー（商品部担当）	・Go To Travelキャンペーン、プレミアム付商品券の発行、電子マネーキャンペーン等、様々な消費者施策が行われることにより、期待を込めてやや良くなると回答する。一時しのぎ的な要素はあるものの、消費者の行動に変化があればと思っている。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で在宅率が高くなり、正月やクリスマス時期の、家ナカでの消費が増えると考えている。
	○	コンビニ（経営者）	・2～3か月後の景気は、やや良くなるとみている。新型コロナウイルスの問題も、Withコロナというキャッチフレーズの下で、少しずつ客の動きが良くなっていくのではないかと。ただし、前年と比べて回復するかどうかについては、なかなか厳しいと予測している。これから年末商戦を迎えるが、多少、金額的な面で、下向きの影響が働くのではないかと感じている。
	○	コンビニ（店長）	・Go To Travelキャンペーンや大学の授業も再開されて、人の流れが良くなっているようである。クリスマスなども近づいてきているので、徐々に景気は良くなっていく。
	○	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの影響で、ステイホームの意識は続くと思っており、暖房器具や家での食事を楽しむ調理家電の伸びに期待できる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・自動車製造を中心とした地域の生産体制は、前年同期に戻りつつあるものの、いまだ市場には、お金がそれほど戻っていない。良い業種は食料品スーパーとドラッグストアだろうか。いずれにしても新型コロナウイルス次第だと思われる。
	○	一般レストラン（経営者）	・来店して忘年会、法事などをやらない代わりに、単価の高い弁当が作れないかといった問合せが多数来ている。宴会が取れない分、そちらに期待できそうである。
	○	一般レストラン（経営者）	・徐々に新型コロナウイルスのことが分かってくれば、対処や行動が変わってくる。いつまでも現状のような自粛の空気であることは、消費者にとっても気分的に耐えられないのではないかと。
	○	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・新型コロナウイルス感染の影響等で、先の見通しは立てにくい状況だが、休止していた商業施設やビジネスホテル内の飲食店、路面店が再開するなどして、新規委託案件も散見されるようになってきている。正常化に向けて景気の底上げを期待したい。
	○	通信会社（総務担当）	・高齢の客には、いまだに来店に慎重な方が多いものの、徐々に客が戻ってきているため、やや良くなる。
	○	競輪場（職員）	・全国発売の特別競輪レースの売上が、増加傾向にある。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・年度末に向かうので、新型コロナウイルスが落ち着いてくれば、状態が安定するが、現状が続けば、変わらない。ワクチンの影響が大きいと思っている。
	□	一般小売店〔青果〕（店長）	・これから外国からの入国を拡大していくようで、Go To Travelキャンペーンに東京都も参加するので、新型コロナウイルス感染者が増えていくのではないかと。景気はこのまま変わらないか、もしかすると悪くなっていく。
□	百貨店（営業担当）	・今後2～3か月は現状維持が想定される。新型コロナウイルスの収束見通しが立たない以上、不要不急の外出や購買を控える傾向は変わらない。食品やリビング関連など、堅調な部分もあるが、主力の衣料品の好転は見込めない。	
□	百貨店（営業担当）	・食品の売上は堅調に推移している。外出がままならないなか、自宅での食事のニーズが高まっている。一方、非食品群は外出を控えるムードがあるため、不要不急の買物は少ない。全体では余り変わらない。	

<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・Go To Travelキャンペーンや各自治体の施策が動き出しており、ある一面を切り取れば、良くなっていると感じる部分もある。ただし、全体感として、どこまで状況が良化するかという見込みは不明なため、変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は少しずつ落ち着いてきているが、店の前面道路工事が3月までかかる予定であり、工事終了まで売上の回復は難しい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・相変わらず、新型コロナウイルス感染者数が増えているので、先行きは読めない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・今月はやや良くなっているが、これ以上良くなる要素もないので、恐らく今以上は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・今後2～3か月で、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くなりワクチンができるなど、何か良い材料がないことには、良くなる保障はできない。当地は観光地を控えているので、観光客が来れば、ホテル、旅館関係が潤う。Go To Travelキャンペーンで、多少の人は来ているが、以前のにぎわいには、程遠い。2～3か月先も、今の低い水準でいくのではないかと。景気は余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（経営者）	・地方の当市では、新型コロナウイルスの問題が今になってようやく浸透した状態である。まだ、この問題が解決するとか変化があるとは思えない。感染者数など、マスコミによる過剰な報道で我々もかなり不安を抱いている。もっと正確な検査により患者数などの数字をきちんと出してもらおうようになるとういのではないかと。世の中がもっと冷静に現状を把握しながら、経済活動が進んでいけば良い。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・4～5月から売上も少しずつ増えてきた感じだったが、8月になって人が巣籠もりから出始めた感がある。ただし、店への買物客はまた少なくなってきた。我々小売は、しばらくこの厳しい状態が続く。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンや有効な治療薬が開発されない限り、この状況は続く。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・年末に向けて宴会獲得が難しい。少人数での飲食が多いと予想している。宴会がないと客単価等、売上に影響が出る。
<input type="checkbox"/>	スナック（経営者）	・県や市で発行したプレミアム付商品券も、皆、そろそろ利用済みであり、Go Toキャンペーン関連客がどうなっていくのかをみている。余り期待はできないが、以前よりはやや来客数が増えていることから、総じて余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・Go To Travelキャンペーンで宿泊が少しずつ回復してきている。稼働率は、前年比79%、平均60%となっている。レストランの客数も前年の約75%まで回復してきており、少しずつ個人消費が増えてきた感はある。宴会は団体の動きが非常に鈍く、前年の約25%と売上の厳しい状況が続いている。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（副支配人）	・宿泊は、団体予約がどこまで復調するかである。料飲部門は、今後、宴会や多人数での会食等がどうなってくるのか、現時点では不透明である。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が見通せないで、先が読めず、V字回復は望めない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（所長）	・秋の旅行のピークは越えてしまったので、Go To Travelキャンペーンは継続されるものの、動きは現在よりは鈍化するものと考えている。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・Go To Travelキャンペーンも一時的なものである。新型コロナウイルスの影響は大きい。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・現在が一番底であって、早く良くなってほしい。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・元々、新型コロナウイルスにはさほど影響を受けない職種だが、長引けば間接的には影響は出てくる。何より一番の問題は、高齢化と人口減少による顧客数の減少である。全ての業種でインターネット通販ができるわけもなく、地域密着型の業種では、現状が続く限り本当の意味での景気回復はない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が続く状態では、楽観視はできない。ワクチン等、具体的な対策ができるようになれば改善される。

□	通信会社（局長）	・周辺企業の方と話をすると、二極化しているように感じる。ぎりぎり持ちこたえる企業が多く、「今後の新型コロナウイルスの感染状況が悪化した場合には、持ちこたえることができない」という話を耳にする。
□	テーマパーク（職員）	・少しずつ来園客も増えているが、新型コロナウイルスの影響で、近距離の旅行先として来ている客も多い。Go To Travelキャンペーンの東京都の追加は、明るい材料だが、遠方への旅行の方がより大きな恩恵を受けることから、関東近郊の観光地への客の来訪が継続するか不安である。
□	ゴルフ場（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、感染者が現状程度の推移であれば、変わらない。
□	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が、年内は続くと見ている。
□	設計事務所（所長）	・個人消費はやや戻りつつあるものの、団体旅行や冠婚葬祭等、大人数での飲食は依然として見送るケースが多く、いまだに景気上昇の気配は見えない。
□	設計事務所（所長）	・上向きではあるものの、新型コロナウイルスの感染が収まったわけではないので、しばらくは横ばいと予想する。
□	住宅販売会社（経営者）	・やはり、新型コロナウイルスの収束が進まないと、街の活性化は見込めないと感じている。観光地ではない当地は閑散とした状況が続いている。
▲	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスの影響がある。
▲	家電量販店（店長）	・東京オリンピックの開催有無や新型コロナウイルスの影響で、今後どうなるか不明である。
▲	住関連専門店（仕入担当）	・コロナ禍における買いだめや、新しい生活様式に対応するための購買も一息ついている。今後は新型コロナウイルスの状況に対応しながら、節約傾向に拍車がかかる。この傾向に対する価格下落も表れ始めている。
▲	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・客からの発注が減少している。
▲	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、やや悪くなる。
▲	美容室（経営者）	・商工会主催による消費者の回遊を促す「Go To 商店街」イベントが10月の1か月間開催予定なので、期待が高まっている。
▲	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が、東京都で増えつつあるなか、周辺に立地する当県には影響がある。まだまだ予断を許さない状態である。
×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・暑さが一段落して、エアコン等の販売も落ちると思うので、間違いなく悪くなる。
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、東京に修学旅行に行けない児童、生徒が、旅行先を変更して当地を訪れる数が非常に増えた印象である。しかし、依然として大人の団体旅行は下火である。シルバーウィークの4連休も、平日と比べれば観光客は多かったが、店内飲食を避けたり、知り合いに配る土産物の購入を控えたりしており、観光小売業の厳しい状況は変わらない。Go To Travelキャンペーンの恩恵も、補助額の大きい高級旅館のみであり、小売店や飲食店はもとより、単価を安価に設定している宿泊施設等は、依然として厳しい。今後、インフルエンザもあいまって流行する等、厳しい要素しか思い浮かばない。観光業は再び大変厳しい状況になると危惧している。
×	コンビニ（店長）	・今月は10月1日からのたばこ増税のため、まとめ買いが多量にあり、売上が大幅に上がっている。この反動が、かなりマイナスに作用する。
×	衣料品専門店（販売担当）	・インフルエンザと同じように、これからはWithコロナで生きていかなければならない世界だと思う。PCR検査をいつでもどこでも何度でも安価で受けられるような環境を整えていかない限り、人の動きは戻ってこない。本当にそうした仕組みを国を挙げて短期間で作っていく必要があるし、作ってもらわない限りは人の動きは止まったままである。
×	住関連専門店（店長）	・東京オリンピック開催について、行政では新型コロナウイルス対策を実施しながらの実現を目指しているようだが、すぐそばで感染者が増えている厳しい現状がある。安全な指針を示さない限りは、景気の上昇は難しい。

	×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスが消滅しなければ、ホテルや飲食業界の会食、宴会、披露宴等は終わりである。
	×	タクシー（経営者）	・全体的に動きが悪いので、この先も悪いと思う。
	×	タクシー（役員）	・近隣地域でクラスターが発生し、出控えが顕著なため、悪くなる。
企業 動向 関連  (北関東)	◎	—	—
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・今まで、新型コロナウイルスの影響で、なかなか動かなかつた物が、少しずつ動くようになってきている。10月からGo To Travelキャンペーン等が、一層活発になると思うので、この先、少しは良くなる。
	○	社会保険労務士	・今よりは良くなっていると思うが、冬のボーナスは例年より少ない事業所が多いとみているので、高額商材等は影響を受ける。
	□	化学工業（経営者）	・上向き傾向は続くと思われているが、現状が大きく変わるとは思えないため、変わらない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスを心配しつつ、稼働している。
	□	金属製品製造業（経営者）	・将来の景気は、全く予測できない。新型コロナウイルス次第だろうが、とても不安である。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・仕事が回復する取引先と全く戻ってこない取引先が明確に分かれている。トータルでは変わらない。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・取引先、競争相手の様子等をいろいろ聞いたが、今後2～3か月では到底良くなるとは思えない。少し良くなってくるのは半年先以降ではないか。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・しばらくはこのままの状態が続く。
	□	建設業（開発担当）	・公共工事は前年の大雨災害の影響による復旧工事で、大変忙しい。ただし、建設業界は10年来の不況業種で、企業数が減ってきている上に、従業員の高齢化もあり、企業規模が小さくなっている。こうした状況から、発注増へのスムーズな対応は難しい点もあるが、何とか知恵を絞って対応していきたい。
	□	輸送業（営業担当）	・今後は更に気温が下がり、季節家電のヒーター類やこたつ、電気カーペット、冬物寝具等の物量が、前年並みに確保できる予定である。
	□	経営コンサルタント	・最近になって、あちこちで散発的に新型コロナウイルスの感染者の増加が伝えられている。今後の動き次第で、暮れに向かって消費行動が抑えられる懸念がある。また、廃業者が出る可能性も相変わらずある。
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・新型コロナウイルスの発生状況次第であり、何とも言えない。
	▲	金属製品製造業（経営者）	・8月末の9月売上確定分に比べて、今月末の10月売上確定分は3分の2程度となっている。11～12月もこの状態が継続しそうである。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・主要取引先の下期動向がまだみえないが、現在の情報では、状況が改善する見通しは厳しい。
	▲	建設業（総務担当）	・良くなる気配がない。補正予算等の対応で、公共工事の量を増やしてほしい。
	▲	広告代理店（営業担当）	・個人経営の飲食店、小売店等のサービス業や、宿泊業、結婚式場等、今後も厳しい企業が多い。広告予算を持っていた業界が厳しいため、広告業も厳しい。
	▲	司法書士	・地域を見回しても、良くなっていく要件はほとんどないようなので、しばらくの間はじわじわと落ちていくのではないかと。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・例年なら9月から年末にかけては仕事量が急激に増える時期だが、今年は全くない。逆に、月を追うごとにどんどん仕事が減っているため、当社としてはかなり悪くなる。
	×	不動産業（管理担当）	・長年にわたって取引していた客からの管理業務が、10月からなくなるなど、金額の見直しや業務委託内容を変更する話ばかりで、前向きな材料が全くない。
雇用 関連  (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（経営者）	・このところ、求人が増えているので、良くなる。

イ(四)ホ	○	人材派遣会社（管理担当）	・自動車部品製造の生産計画が高いため、やや良くなるのではないかと。
	○	職業安定所（職員）	・取引先工場の休業等がなくなり通常勤務体制に戻ったこと、運送業は通常運送ができるようになったことで、求人募集を再開する事業所がみられる。
	□	人材派遣会社（経営者）	・引き続き、住宅着工や増改築等は期間3か月というものも見込まれる。これからの季節が、新型コロナウイルスでどのように動くか不透明である。秋冬物の販売促進はみられるものの、購買についてはまだ不透明なところがあるようである。
	□	人材派遣会社（社員）	・取引先も中途採用については慎重になっており、採用基準が厳しくなっている。
	□	職業安定所（職員）	・雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金の支給申請は、5～6月は自粛要請の影響もあり、飲食店からの申請が多かったが、市独自の飲食店への施策により減少傾向にある。現在は、飲食店からの申請も多少あるが、製造業からの申請へと変化している。
	□	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルスの影響は続いているものの、逆にこれ以上悪くなることもない状況である。また、Go To Travelキャンペーンの影響で、経済が動き出した印象がある。
	▲	—	—
×	*	*	